

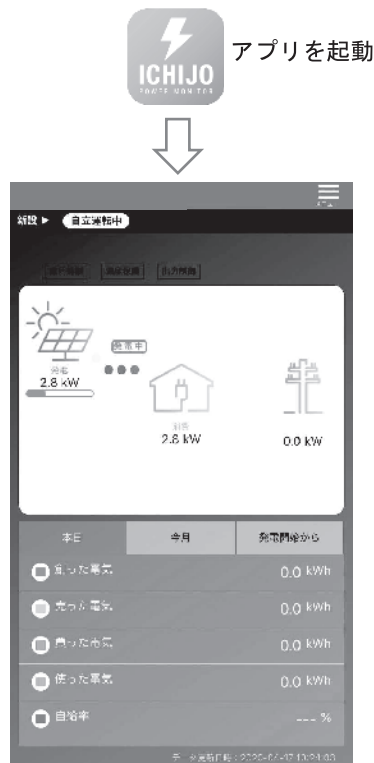
自立運転について（停電時）

■ 自立運転時の注意点

- ① 商用電源が停電したとき、パワーコンディショナは自動的に連系運転から自立運転に切り替わります。自立運転に切り替わることで、自立運転用コンセントを使用することができます。
- ② 使用できる電力には限りがあります。
自立運転用コンセントには、自立運転出力（最大1500W）の電気が供給されます。
使用する電気機器の消費電力の総計が自立運転の最大出力を超えた場合、自立運転出力は保護回路が働き停止します。
このような場合、使用する電気機器を減らすか、電気機器の設定を低消費電力モードにするなど、調整をお願いします。約10秒後に自動的に自立運転を再開します。
- ③ 自立運転開始時、電気機器の起動する電力が大きい場合、運転を停止します。
自立運転時に大型空調機、大型洗濯機、ポンプ負荷等をご使用の場合、起動する電力が大きくなるため運転を停止する場合があります。
このような場合、使用する電気機器を減らすか、電気機器の設定を低消費電力モードにするなど、調整をお願いします。自動的に運転を再開します。
- ④ 自立運転中に使用している電気機器が途中で使えなくなる場合があります。
自立運転は太陽電池出力を利用します。そのため、日射不足による太陽電池の出力状態によって、自立運転出力が不安定になることがあり、出力が低下すると自立運転は自動的に停止します。
- ⑤ 本製品には無停電電源装置（UPS）機能を備えていません。
商用電源が停電した場合、本装置は一時的に運転を停止し、約10秒で自立運転に切り替わり電力供給を行います。商用電源が正常に戻ればカウントダウン後に自動的に商用電源との連系運転を再開します。（運転／停止ボタンを操作する必要はありません）UPS機能が必要な電気機器には使用しないでください。
- ⑥ 自立運転時以外（連系運転時）にも自立運転用コンセントに電気が流れることがあります。
通常の宅内コンセントと同様に使用することができますが、電気の供給が不安定であり、電気機器の故障の原因となる可能性があるため停電時以外は使用しないでください。

■ 停電になったときは

- ① 商用電源が停電すると、自動的に連系運転から自立運転に切り替わります。
- ② 停電時の運転状況の確認方法
 - ②-1 パワーコンディショナをインターネット回線に接続するために、ルーターの電源を延長ケーブルを用いて自立運転コンセントにつなげ、一条パワーモニターを起動します。
 - ②-2 パワーコンディショナ本体の無線LANに接続し、一条パワーモニターを起動します。パワーコンディショナ本体の無線LANへの接続方法は（☞）22ページを参照ください。



■ 商用電源が復電したときは

- ① 自動的に連系運転に切り替わります。
- ② 自立運転用コンセントにつないでいた電気機器をもとのコンセントにつなぎ直してください。

■ ご注意

- 連系運転時にも自立運転用コンセントに電気が流れることがありますが、停電時以外は使用しないでください。

モニタリングシステムについて

■ サービス内容

① 運転状況のモニタリング

管理センターで異常運転情報を受信した場合は、お問い合わせ窓口よりお客様に修理・点検の連絡を致します。

② 発電状況の記録・保存

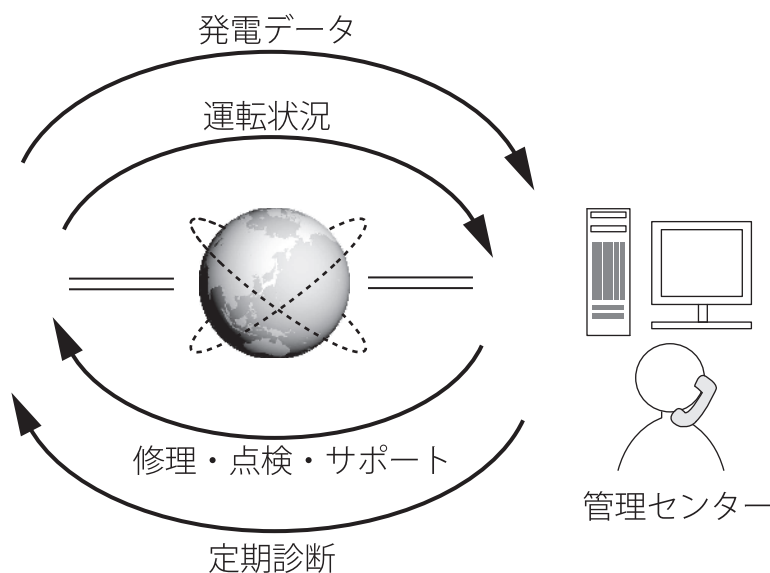
管理センターでは詳細な発電記録を保存します。



夢発電システム



スマートフォンで発電量や消費電力などを確認



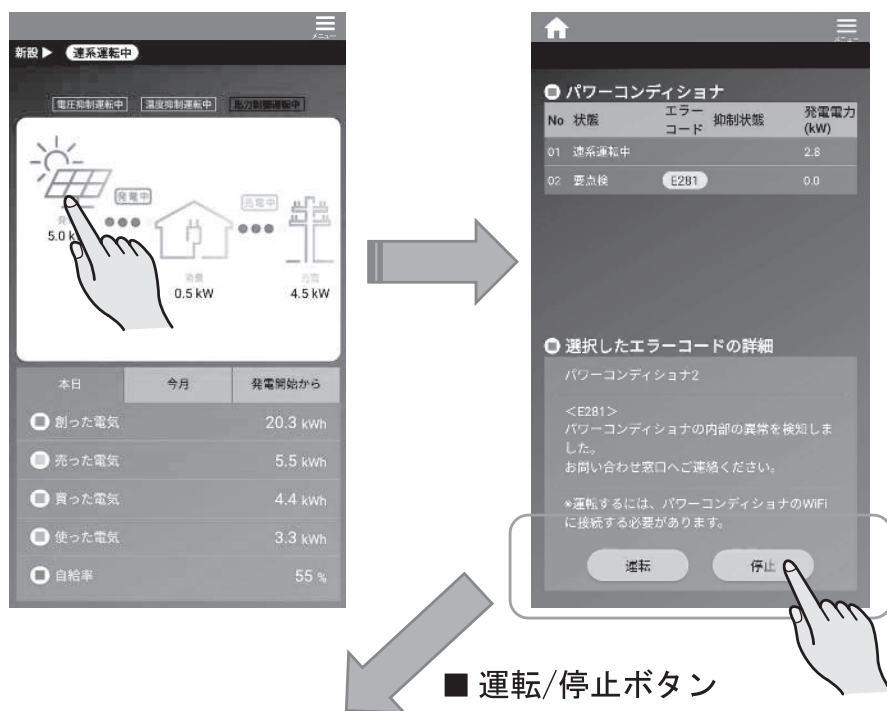
- モニタリングシステムはインターネット回線を使用します。
- スマートフォンの通信費はお客様負担になります。
- モニタリングシステムのサービスのご利用は無料です。
- 電波の受信状況が悪いなど環境により通信できない場合があります。
- 送信されるデータにはお客様の個人が特定される情報は含まれておりません。安心してご利用ください。

こんなときは

■ パワーコンディショナの緊急停止方法

スマートフォンのアプリ「一条パワーモニター」のトップ画面で、「太陽電池」の辺りをタップすると、「運転/停止」操作ができる画面にアクセスできます。

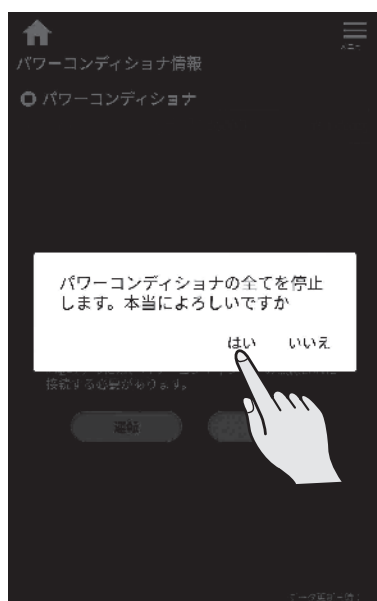
太陽電池の
辺りをタップ



■ 運転/停止ボタン

パワーコンディショナの「運転」と「停止」です。停止は、ルーターからインターネット接続されている状態であれば「停止」をタップして、確認画面で「はい」をタップすれば、停止します。

尚、商用電源が停電している状態で、日射がないため太陽電池の出力がない場合、「運転/停止」操作は無効となります。



- 本システムは特別な場合を除き、「運転/停止」操作は必要ありません。下記の理由により必要が無い場合に「停止」はしないように、ご注意ください。
- 運転開始操作を行うにはパワーコンディショナの設置場所まで行き、スマートフォン等をパワーコンディショナ本体の無線LANに接続して、「運転」をタップする必要があります。(☞22ページ参照)

■ パワーコンディショナの手動による運転開始方法 （必ず異常が解決されてから運転してください）

- ① 一条パワーモニターで「メニュー」→「無線LAN設定アシスト」の順にタップし、表示されたSSIDとパスコードをお手元に控えてください。
この時、スマートフォン等はインターネットに接続している必要があります。その後、一度アプリを閉じてください。



- ② 一条パワーモニターをインストール済のスマートフォン等を持って、パワーコンディショナの前方向へ移動してください。*
- ③ 無線LAN接続を行う前にスマートフォン等の「機内モード」設定を「ON」にします。
- ④ スマートフォン等のWi-Fi設定で利用可能なネットワークを表示させ、①で控えていたSSIDと同じネットワークを選択し、タップしてください。
- ⑤ パスワードの入力が要求されたら、パスコードを入力し、「接続」をタップしてください。
- ⑥ パワーコンディショナ本体の無線LANとスマートフォン等の接続が完了後、一条パワーモニターを再起動します。

※パワーコンディショナの手動運転について

パワーコンディショナを手動で「運転」するには、電気用品技術基準の解釈別表第八1「共通事項」、および、JIS C4412-2「遠隔操作機構を有するもの」の規定により、パワーコンディショナ本体の前方向での操作が必要となります。尚、パワーコンディショナの手動による「停止」は、宅内のWi-Fiとの通信で可能です。

ご注意

- 運転状態を確認するまでは「機内モード」の状態にします。
- パスコードには「(I アイ)」「0 (オー)」は使用していません。

- ⑦ 一条パワーモニターのトップ画面の「太陽電池」をタップし、パワーコンディショナ情報が確認できる画面を表示させます。
- ⑧ 画面の下方にある「運転」をタップし、確認画面で「はい」をタップすると、確認画面で「はい」をタップすると、パワーコンディショナが運転をはじめます。(パワーコンディショナ底面の表示LEDが緑点灯(連系運転中)または橙点灯(自立運転中)します)

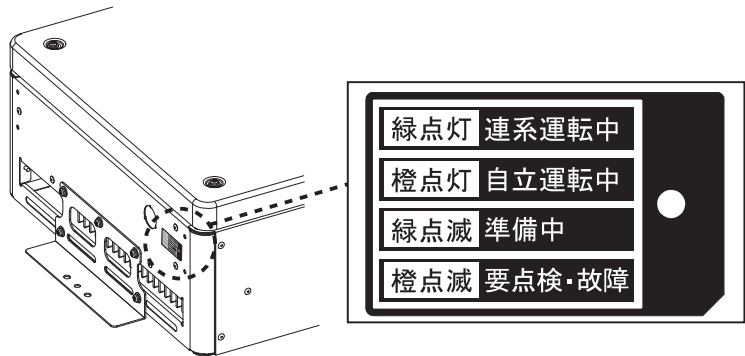
パワーコンディショナの運転がはじまると、システムの運転状態を確認することができます。



<参考>

パワーコンディショナの運転状態の表示について本システムの運転状態は、パワーコンディショナ本体の底面右方向のLEDで表示をしています。

項目	PCS底面LED表示
電源断 連系手動停止中 自立手動停止中	LED消灯
故障	LED「橙」点滅
連系準備中 自立準備中	LED「緑」点滅
自立運転中	LED「橙」点灯
連系運転中	LED「緑」点灯



■ システムの不具合が発生したときの確認方法

システムで何らかの不具合が発生した場合は、一条パワーモニターのトップ画面に赤字で「要点検」と表示します。「要点検」をタップするとメッセージコードとその内容、および対処方法を表示しますので、表示内容に沿って対応してください。



■ メッセージコード一覧

メッセージ	内容	メッセージコード
通信制御ユニットの異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	ACC内部異常	A111
出力制御の固定スケジュールの取得に失敗しました。 インターネット環境をご確認ください。	固定スケジュール取得失敗	A412
出力制御の固定スケジュールの有効期限が残り60日以内となりました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	固定スケジュール有効期限切れ警告	A511
有効な出力制御の固定スケジュール、更新スケジュールがありません。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	出力制御スケジュール有効期限切れ	A512
パワーコンディショナの内部の異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	PV-DCDCヒューズ切れ スtring1	D611
	PV-DCDCヒューズ切れ スtring2	D612
	PV-DCDCヒューズ切れ スtring3	D613
	PV-DCDCヒューズ切れ スtring4	D614
	PV-DCDCヒューズ切れ スtring5	D615
パワーコンディショナの内部の異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	直流過電圧	E151
商用電源の異常を検知しました。 5分経過しても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	交流過電流実効値	E211
	交流過電流	E221
	直流分漏洩	E231
パワーコンディショナの内部の異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	漏洩電流1	E281
	内部ファンエラー	E621
	EEPROMS異常 データ異常	E641
	EEPROM異常 通信異常	E643
パワーコンディショナの内部の異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	AC端子台温度異常	T611
	DC端子台温度異常	T612
	リレー溶着検出	T621
	リレー溶着検出タイムアウト	T622
しばらく経っても運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	CTユニット異常	T631
パワーコンディショナの内部の異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	サーミスタオープン	T641
	サーミスタショート	T642
	パワーコンディショナ内部異常1	T651
パワーコンディショナと通信できません。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	PCS通信異常継続	Z521

ご注意

- メッセージコードは他にもありますが、この表では対処が必要なものを掲載しています。